

ブロックチェーンを活用したトークンエコノミープロジェクトに ジオファーム八幡平と共同で着手

～Food Action for Horse's 馬と人とのサステイナブルな環境を目指して～



CAICAはIT金融の更なる深化に向けて成長を加速してまいります。

この度、当社子会社の株式会社CAICAテクノロジーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：鈴木 伸、以下「CAICAテクノロジーズ」）とジオファーム八幡平（本社：岩手県八幡平市、代表船橋 慶延、以下「ジオファーム八幡平」）は、引退した競走馬のセカンドキャリア形成を支援するプロジェクト「Food Action for Horse's ～馬と人とのサステイナブルな環境を目指して～」にブロックチェーン技術を適用する実証実験に着手いたしました。

年間約7,000頭の生産頭数があるサラブレッドですが、レースで優勝し、有名になれる馬はごく僅かで、競走馬として活躍出来なかった馬たちの居場所は、乗馬クラブや牧場など、日本にはまだ限られたものしかない状況です。

また、飼育コストの大きさや場所の問題もあり、引退後の環境整備が進まない現状があります。

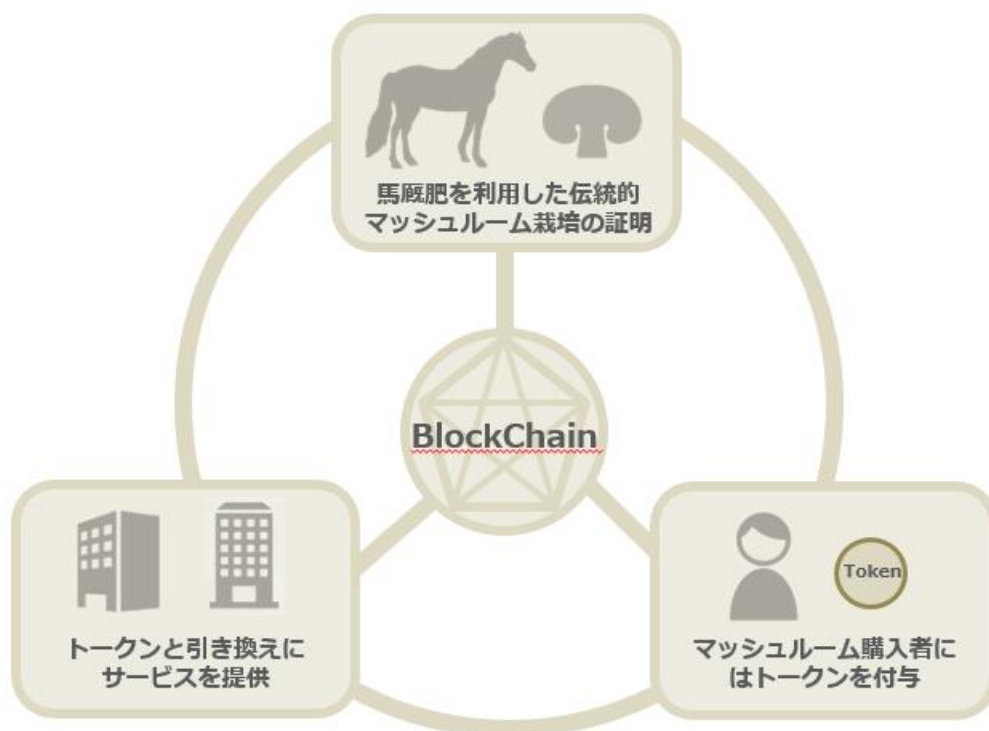
ジオファーム八幡平では以前より、馬と人とのサステイナブルな環境を目指して、引退した競走馬たちが自活しながら、セカンドキャリア、サードキャリアへとつなげるため仕組みづくりに農業で挑戦しております。 出典：<https://geo-farm.com/>



今回のプロジェクトでは、ブロックチェーン技術を活用して以下を実現することで、馬から始まる経済圏を形成し、引退馬のセカンドキャリアの場を提供することを目指しております。

- ・ジオファーム八幡平が生産しているマッシュルームが馬由来^{※1}であることを証明し、マッシュルームに付加価値を与える
- ・馬由来のマッシュルーム購入者に独自トークンを発行し消費活動を促進させる
- ・本プロジェクトに協賛いただける企業様にトークンと引き換えに独自サービスを提供頂き、協賛企業への送客につなげる

※1「マッシュルームと馬とのつながり」 <https://geo-farm.com/mashroom/>



具体的には、マッシュルーム生産工程のエビデンスをブロックチェーンに格納し、馬由来のマッシュルームであることを証明する予定です。また、馬由来のマッシュルームのパッケージにQRコードを貼り、マッシュルーム購入者はQRコードを読み取ることで、自分のアカウントに紐づくウォレット（トークン管理用）でトークンを受け取り、取得したトークン量に応じて、協賛企業様から提供されるサービスを受けられる仕組みとなっております。

■ 生産工程のエビデンスをブロックチェーンに格納



■ 馬由来のマッシュルーム購入でトークン取得、トークンは協賛企業のサービスと交換可能



■ブロックチェーンを利用する理由

ブロックチェーンは改ざん不可という特徴があります。マッシュルーム生産工程のエビデンスをブロックチェーンに格納することで、改ざんされることのないエビデンス検証が可能なり、食の安全につながると考えております。

また、ブロックチェーンから発行されるトークンを流通させることで、本プロジェクト協賛企業への送客の仕組みが構築可能 ⇒ 協賛企業に経済的なメリットが提供可能 ⇒ 経済的メリットを求めて本プロジェクトに参画頂く企業が増加 ⇒ 本プロジェクトの経済圏拡大 ⇒ 馬のセカンドキャリアの場所拡大につながると考えております。

本プロジェクトは2020年12月初旬に岩手県内にて実証実験を予定しております。詳細については実証実験開始前に改めて開示させて頂く予定です。

現在、本取り組みに賛同頂き、協賛頂ける企業様を募集しております。

マッシュルーム購入で付与されるトークンと引き換えに、独自のサービスや商品をご提供頂ける企業様、協賛を検討したい企業様は info-sales@caica.jp にご連絡下さい。

協賛頂ける企業様については、本プロジェクトのポータルサイト（準備中）にてご紹介させて頂く予定です。

2020年10月6日発表※2の通り、CAICAテクノロジーズは「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」に参画しております。スマートコントラクト（契約の自動化）やトークンエコノミーを実現するブロックチェーンソリューションや、どこにいても安全に仕事ができるテレワークソリューションの提供等を通じて、地方創生の実現に寄与し、「持続可能な開発のための目標（SDGs）」に取り組む方針です。

本プロジェクト発足も地域創生に向けた1つの取り組みであり、持続可能な開発のための目標（SDGs）達成に向けた取り組みの1つとして位置付けております。

CAICAテクノロジーズは今後もICTを通じて、地域創生、SDGsに取り組んでまいります。

※2 2020年10月6日発表 「CAICAテクノロジーズ、地方創生 SDGs 官民連携プラットフォームに参画」

https://www.caica.jp/wp-content/uploads/2020/10/20201006_1_oshirase.pdf

【ジオファーム八幡平】

<https://geo-farm.com/>

馬×地域資源をベースとしたサステナブルな農場を目指して設立。

引退した競走馬たちが、その後も多様な環境で活躍できるような仕組みづくりを模索して、古来より有用な肥料であるとされる「馬厩肥・馬ふん堆肥」生産や、歴史的にも馬とのつながりが深い、マッシュルームを生産。引退した競走馬たちが自活しながら、セカンドキャリア、サードキャリアへとつなげるため仕組みづくりに農業で挑戦している。

【株式会社CAICA / 株式会社CAICAテクノロジーズ】

<https://www.caica.jp/>

<https://www.caica-technologies.co.jp/>

IT金融の更なる深化に向けて、IT サービスおよび金融サービスを展開し、情報セキュリティのコンサルティングを強化しております。金融関連のシステム開発に強みと確かな実績を誇り、最先端のテクノロジーを融合させることで革新的な金融サービスの実装を目指しています。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>
株式会社CAICA
info-02@caica.jp
TEL 03-5657-3000

株式会社CAICAテクノロジーズ
営業部 info-sales@caica.jp
TEL 03-5657-3010